

平成27年度 学校通信
1月号の2
1月18日発行

成文

尼崎市立成文小学校
校長 廣井 尋美
TEL 06-6418-2361

ホームページアドレス <http://www.ama-net.ed.jp/school/E17/index.html>



校長 廣井 尋美

阪神淡路大震災から21年

～津波対応、新校舎への初避難訓練～

1月15日（金）、地震とそれに伴う津波・引き渡し訓練を実施しました。

引き渡し訓練には、たくさんの保護者の方々がご参加下さいました。ありがとうございました。今年度は、津波対応として、新校舎の4階オープンスペースに避難しました。

いつもと同様に、命を守るため、いざという時のための大切な訓練の時間になったと思います。（裏面に写真）

訓練では、今年もこんなお話をしました。

「21年前、1月17日は阪神・淡路大震災が起こった日です。朝5時46分のことです。淡路島北部を震源地とした阪神・淡路大震災。皆さんは、まだ、生まれていませんね。

私は21年前のちょうどその時、台所で、中学生の息子の誠君のお弁当を作っているところでした。ドンというたてゆれで、びっくりして身体が硬直して、浮かび上がった感じでした。次に大きく横にゆれました。そして、すぐ停電、電気が消えてしまいました。まだ真っ暗な中で、生まれて初めて体験する本当に不気味な時間でした。

後でわかったことですが、もうその時、神戸から尼崎まで、家やビルがつぶれて、その下敷きになってたくさんの方が亡くなられていました。

そのときの様子、その時の映像、今もはっきり覚えています。

そして、5年前の3月11日、昼の2時46分の東日本大震災。こんなに離れた尼崎でもゆれがありました。

地震の後、津波が町を村を、そして、車や人を飲み込んでいく映像を何度も目にしました。覚えている人も多いと思います。

先ほど12時に、震災で亡くなられた方々のことをおmoi、静かに目を閉じて黙祷をしましたね。

阪神・淡路大震災では、地震で、建物が一瞬にしてねじれ・つぶれ、ぺしゃんこにへしゃげ、そして道路がちぎれました。

東日本大震災では、地震とそれに伴って発生した津波、その後の余震。同じ地震でも、全く違いました。

だからこそ、いろいろ考えて、訓練をする必要があるのです。

今日もいつもと同じように、自分の命を守るための大切な訓練の時間です。

今日は、新しい校舎の4階への避難でした。

訓練を、いかに真剣に取り組むかが、いざという時に役に立つのです。この後の、引き渡し訓練も本当に津波がやってきたと考えて、真剣に取り組みましょう。」

ご家庭ではどんな会話がおありでしたか？ 1. 17、どうしても涙が溢れてしまいます・・・

防災訓練～地震・津波～ 避難訓練・引渡訓練

阪神・淡路大震災から1月17日で21年目を迎えました。6434人の人が亡くなり、悲しい報道が何日も続きました。阪神・淡路大震災が起こる前にも、学校では何度も避難訓練を繰り返し震災に備えてきましたが、大きな地震が午前5時46分という早朝に起こると、学校で実施する避難訓練とは全く違いました。

しかし、訓練を続けることはとても大切です。震災の「教訓」をこの先に伝えるためには……。

今年は1月17日が日曜日ですので、15日の金曜日に避難訓練と引渡訓練を行いました。昨年、一昨年と続けて県立尼崎西高校と連携して避難訓練と引渡訓練を行ってきました。今年は、2学期の終わりに中央玄関や正門から校舎までの道が完成し、新しくなった成文小学校で、どのような避難や引き渡しができるか考えるための時間をもつことができました。

地震に対する避難訓練では、教室から運動場の南側に児童全員が短時間で安全に避難することができました。また、津波に対する避難訓練でも、一時避難した運動場南側から新校舎（南校舎）4階の多目的スペースへ、児童全員が安全・確実に避難することができました。

ご家庭におかれましても、家にいるときや学校から家に帰るときなど、もし大きな地震が起こったらどこに避難するか、この機会にご家族で話し合ってみてください。

新玄関について

*各学年ごとに出入り口を決めています。南端はご来賓（地域・来客等）出入口と致しますので、どうぞご利用ください。保護者の皆様は、お子様と同じ出入口をご使用ください。



地震のあと、津波がやってくる恐れがあるので、全児童は、南校舎(新校舎)4階の多目的スペースに避難しました。校長先生のお話を子ども達は、真剣に聞き入っていました。



*すべての靴箱が2段になっています。特に、来賓（地域・来客等）の方の靴箱は、上の段にスリッパが入っています。少し見えにくくなっていますが、お使いください。

【保護者の皆様】
参観日等、上靴をご持参いただき、ありがとうございます。
今後とも、上靴と下靴袋の持参をよろしく願います。